

様式1

特定非営利活動法人キリンこども応援団 殿

団体名	特定非営利活動法人〇〇〇
代表者名	〇〇〇〇

ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業  
助成申込書の提出について

標記について、ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業を実施したいので次のとおり助成申込書を提出する。

事業名	こども食堂の開催日を増やそう！長期休暇時はパントリーでお家の食事を応援！	事業
申請金額	1,000,000	円

(※申請金額は様式5の(H)補助金所要額と同額を記入すること)

添付資料

- 1 団体概要 (様式2)
- 2 事業計画 (様式3)
- 3 事業の実施体制 (様式4)
- 4 所要額調 (様式5)
- 5 所要額内訳書 (様式6)
- 6 事業実施スケジュール表 (様式7)
- 7 暴力団等に該当しない旨の誓約書 (様式8)
- 8 自己申告書 (様式9)
- 9 振込口座名及び口座番号が分かる通帳の写真
- 10 その他、中間支援法人が必要と認める資料
  - ・ (備品購入の場合) 理由書
  - ・ (法人の場合)
    - ・ 定款
    - ・ 役員名簿
    - ・ 直近年度の事業報告書及び決算書
  - ・ (法人以外の場合)
    - ・ 過去の活動の実績がわかる資料
    - (様式2のSNS/ホームページ等のURLも可)

## 団 体 概 要

団体名 (法人の種類)			
住所	〒 -		
代表電話番号		SNS/ホームページ等の URL	
代表者名			
担当者①※1	氏名： 携帯電話： E-mail：	1人は代表でも可。 携帯番号、メールアドレスは個人保有のもので可	
担当者②※1	氏名： 携帯電話： E-mail：		
団体設立年月日 〔任意団体設立〕	昭和・平成・令和	年	月 日
会員数等 (団体の会員数・加盟団体数等)	〇〇人		
事業内容 (団体で取り組む事業の概要)	<p>&lt;こども食堂事業&gt; 困窮する子ども達をはじめとした、地域の様々な環境にある子ども達を対象として、月2回のこども食堂「〇〇食堂」を開催している。</p> <p>&lt;フードパントリー事業&gt; こども食堂でつながる困窮世帯には、上記に加えてフードパントリーを開催している。△△市の〇〇地域の子育て世帯をメインとして、毎月20世帯に食材支援を行っている。</p>		
活動内容 ・ 実績概要 (※2)	<p>月2回のこども食堂の開催や毎月20世帯へのフードパントリーを通して、地域の子育て世帯への支援を行っている。</p> <p>この活動は、2018年7月から地域の有志ボランティアで活動をスタートした。コロナウィルス流行による休止期間はあったものの、今年で7年目の活動となる。2024年度は、月2回の開催で年間1200人以上の子ども達が子ども食堂に参加、フードパントリーの要望は20世帯を超えており、ニーズの高まりを感じている。</p>		

※1 事業担当者を2名以上置いていることが必須です（1名は代表兼任可）。どうしても事業担当者を1名しかおけない場合は、事業担当者が欠けたときにその職務を代行する者を定めてください。

※2 ・団体が取り組んでいるこども食堂等の活動について直近5年間までの活動内容や実績を具体的に記入してください。

・「ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業助成要領」に定める助成対象者として、申請時点においてこども食堂等を実施しており、次の要件を満たしている旨を記入してください。

(要件) こども食堂等の活動、こども食堂等に対する支援活動、子育て支援に関する活動、ひとり親家庭支援に関する活動又は生活困窮者支援に関する活動のいずれかについて1年以上の活動実績を有していること。

## 事業計画

団体名	代表者名
特定非営利活動法人〇〇〇	〇〇〇〇

① 事業名	こども食堂の開催日を増やそう！長期休暇時はパントリーでお家の食事を応援！
② 事業実施目的及び助成金の申請理由	長期休暇時に食事に困る子どもが多くなる、また、保護者から昨今の食品価格が上がっていることで生活への影響も大きい声を聞く。本助成事業で、長期休暇の食材などの支援とこども食堂の開催を実施したい。
② 申請協議額 <small>(様式5のH補助金所要額と同額を記入)</small>	1,000,000円
④ 事業内容 (具体的内容・手法)	こども食堂でつながる世帯で、夏休み、冬休みに支援の必要と思われる世帯へ、食事や生活の支援をするための食材などをお家に直接お届けする。 こども食堂は、参加者が増えているので開催回数を月1回から2回増やすことで支援を漏れの無いように届ける。
⑤ 遵守確認事項	下記の項目に関して宣誓に (☑) を記入してください。 ●「ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業」(以下「本事業」という。)に係る、他の中間支援法人からの助成の有無 □有 ・ ☑無 → (有の場合) □他の中間支援法人から本事業に係る助成を受けている場合は、当該中間支援法人に提出した事業計画書を添付するとともに、助成を受けている事業内容が、今回申請する事業と同一内容かつ同一費目でないこと。 □同一内容かつ同一費目の事業でない場合であっても、他の中間支援法人から受けている助成金額と合わせて300万円を超えないこと。 ●申請する事業と同一内容かつ同一費目の事業に関して、他の中間支援法人が実施する本事業の公募への申請の有無 □有 ・ ☑無 → (有の場合) □他の中間支援法人が実施する公募に申請している場合は、いずれか一方の助成のみ受けることとし、もう一方の助成は辞退すること。

団体基本シート **団体情報**

選択コース	Bコース (上限100万円)
団体名 (法人格も記入)	特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇〇
代表者職名	代表理事
代表者名	〇〇〇〇〇

法人格を有する団体は正式名称で記入。様式4、6、7に反映されます。

事業名	子ども食堂の開催日を増やそう！長期休暇時はパントリーでお家の食事を応援！
助成申請金額	1,000,000円

自団体が実施する活動内容がわかるような事業名をつける。

自動記入(様式5 Hが反映)されるので、入力不要。

様式4

事業の実施体制

団体名	特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇〇	基本シートを先に入力。 基本シートの団体名が反映され自動入力。
コース	Bコース（上限100万円）	

代表者

役割	事業全体の取りまとめ、事業責任者		
役職名	代表理事	氏名	〇〇〇〇〇

自団体での役職名。任意団体などでない場合は無記入。例)代表理事、代表 など

会計担当者

役割	経理及び会計			会計担当者を入力 役割：経理及び会計 を入力。
役職名		氏名	〇〇〇〇	

事業担当者1

役割	事業全体の取りまとめ、事業責任者		
役職名	理事	氏名	〇〇〇〇〇

自団体の活動に即した役割を入力。  
例)  
 ・実施事業全体の進捗管理  
 ・キリン子ども応援団との連絡調整  
 ・開催運営責任者  
 ・ボランティアとの連絡調整  
 ・食材購入及び調達  
 ・参加社の集計  
 ・報告書の作成 など

事業担当者2

役割	実施事業全体の進捗管理、事務局との連絡調整		
役職名	理事	氏名	〇〇〇〇

事業担当者3

役割	配送事業運営責任者、ボランティアとの連絡調整、報告書作成など		
役職名	理事	氏名	〇〇〇

事業担当者4

役割	子ども食堂事業運営責任者、ボランティアとの連絡調整、報告書作成		
役職名		氏名	〇〇〇〇〇

様式5

所要額調

(単位：円)

区分	総事業費 A	寄附金その他の 収入予定額 B	差引額 A-B=C	対象経費の 支出予定額 D	基準額 E	選定額 (C、Dのいずれか少 ない額) F	補助基本額 (E、Fのいずれか少 ない額) G	補助金所要額 (Gの1,000円未満を 切り捨てた額) H
ひとり親家庭等のこ どもの食事等支援事業	1,067,000	0	1,067,000	1,067,000	1,000,000	1,067,000	1,000,000	1,000,000

基本入力不要  
です！対象外  
経費を計上され  
たい場合は事務  
局にご連絡く  
ださい。

ここは記載！  
参加費や寄付金  
等が見込まれる  
場合は記載して  
ください。ない場  
合は「0」のま  
までOK。

様式6「対象経  
費の支出予定  
額」の合計額と  
同額になっている  
か確認。

「ひとり親家庭等  
のこどもの食事  
等支援事業助  
成要領」の3(3)  
に定める助成額  
の算定方法によ  
り算出した金額。

様式1「申請金  
額(計画所要  
額)」と同額であ  
ることを確認。

(記載上の注意)

1. D欄「対象経費の支出予定額」は、様式6「対象経費の支出予定額」の合計額と同額になっているか確認してください。
2. E欄「基準額」には、「ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業助成要領」の3(3)に定める助成額の算定方法により算出した額であることを確認すること。  
ただし、上限額は3,000,000円（若しくは、中間支援法人が定める額）とする。
3. H欄「補助金所要額」は、様式1「申請金額(計画所要額)」と同額であること。







令和 年 月 日

特定非営利活動法人キリンこども応援団 御中

団体名 特定非営利活動法人〇〇〇〇〇  
代表者職名 代表理事  
代表者名 〇〇〇〇

理由書

令和7年度ひとり親家庭等支援助成事業への申請における備品購入について下記の通り、  
部品名・金額・必要な理由を記載させていただきます。  
何卒、ご了承いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

備品名 : 10合炊き炊飯器

予算 : 15,000

円

理由 : 現在10合炊き炊飯器1台と5合炊き炊飯器2台で炊飯をしている。  
中古で寄付いただいた5合炊きの1台が炊飯してもご飯に炊きムラがある状態になり調子が悪い。こども食堂に参加してくれるこどもの人数も増えているので、10合炊飯器を購入したい。

※1つの備品に対して1枚の理由書が必要です

以上